

## 女性の職業選択に資する情報の公表

令和7年6月  
消防総務課

女性の職業生活における活躍の推進に関する法律第21条の規定に基づき、女性の職業選択に資する情報として、唐津市消防職員の状況を公表します。

### ① 女性職員の採用割合・受験者の女性割合 《令和7年4月1日採用》

職 種	採 用 者 数			受 験 者 数		
	男 性	女 性	女性割合	男性	女性	女性割合
消防吏員	4人	0人	0%	50人	2人	3.8%

※令和6年度に実施した職員採用試験です。

### ② 平均した継続年数の男女差 《令和7年4月1日に在職する正規職員の状況》

男性	女性	男女の差
18.2年	11.0年	7.2年

### ③ 管理的地位にある職員に占める女性職員の割合 《令和7年4月1日》

管理的地位にある職員（人）			女性職員の割合（%）
男性職員	女性職員	合 計	
9	0	9	0

④ 各役職段階に占める女性職員の割合

《令和7年4月1日》

区分	役職	職員数 (人)	女性職員数 (人)	女性職員の割合 (%)
管 理 職	消防長 (部長級)	1	0	0
	副消防長・消防署長 (副部長級)	2	0	0
	課長・消防副署長 (課長級)	6	0	0
管 理 職 以 外	副課長(副課長級)	0	0	0
	係長	46	0	0
	主査	58	1	1.7
	副主査	41	1	2.4
	職員	28	1	3.6
合計		182	3	1.6

※女性管理職の登用については、管理職適齢年齢における女性消防職員が、いないため計画期間内での登用は難しい状況です。

⑤ 男女別の育児休業取得率・平均取得期間(令和6年)

対象者	対象者数 (人)	取得者 (人)	取得率 (%)	平均取得期間 (か月)
男性職員	13	4	12.5	0.9
女性職員	1	1	100	10



⑥ 男性職員の配偶者出産休暇及び育児参加休暇取得状況（令和6年）

休暇種別	対象者数 (人)	取得者 (人)	取得率 (%)	平均取得期間 (日)
配偶者出産休暇	13	13	100	3
育児参加休暇	13	13	100	5

※配偶者出産休暇：配偶者が出産する場合で、3日以内で必要と認める期間

※育児参加休暇：配偶者の出産に係る子または、小学校就学の始期に達するまでの子を養育する場合で、出産前後8週間の期間内における5日以内の期間

⑦ 令和2年4月に策定した数値目標及び取り組み内容

【数値目標1】

- ・令和8年度までに消防職員に占める女性職員の割合を令和元年度実績2.2%（4人）から0.5%引き上げ、2.7%以上（5人）とします。
- ・採用試験（消防職）の受験者に占める女性の割合、10%を目指します。

『取り組み内容』

自衛隊、佐賀県警察及び海上保安庁とともに公安系合同職業説明会や公務員説明会を毎年継続開催し行っています。今後も継続的に開催し、消防業務の魅力を伝えていきます。

【数値目標2】

- ・男性職員の配偶者出産休暇の取得率を100%とします。
- ・男性職員の育児参加休暇の取得率を20%とします。
- ・育児休業の取得率を男性5%、女性職員100%（現状維持）とします。

『取り組み内容』

配偶者の出産を控えている男性職員に対し、管理職員から育児参加のための休暇等の活用について説明をしました。